

へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ
平成28年度第5回川崎区区民会議

す ぶかい しだい
「だれもが住みたいまちをつくる部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ にち げつ ごご じ ぶん
日時：平成28年12月12日（月）午後6時30分
ばしょ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい
開会

2 ぎだい
議題

(1) しんぎかだい しりょう
審議課題について（資料1）

(2) くみんかいぎふおーらむ あん しりょう
区民会議フォーラム（案）について（資料2）

(3) しんぎすけじゅーる しりょう
審議スケジュールについて（資料3）

3 そのた
その他

はいふしりょう
【配布資料】

- しりょう しんぎかだい
資料1：審議課題について
- しりょう へいせい ねんど だい きかわさきくくみんかいぎふおーらむじっしがいう あん
資料2：平成28年度 第6期川崎区区民会議フォーラム実施概要（案）
- しりょう しんぎすけじゅーる
資料3：審議スケジュールについて
- べっし だい きかわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
別紙1：第6期川崎区区民会議委員名簿
- べっし ざせきひょう
別紙2：座席表

※ じかいせんもんぶかいについて
次回専門部会日程

にちじ へいせい ねん がつ にち か ごご じ ぶん
日時 平成29年1月31日（火）午後6時30分から
ばしょ かわさきくやくしよ かいかいぎしつ
場所 川崎区役所7階会議室

第 6 期川崎区区民会議 「だれもが住みたいまちをつくる部会」

審議課題について

審議テーマ 1
『地域による見守り活動の推進』

◎第 5 期区民会議で行った見守り活動の実態調査を踏まえた取組の展開

◎作成した冊子の啓発・配布を進めるとともに、高齢者の見守り活動の充実のための検討

◎高齢者に向けた地域情報誌、地域情報マップの作成の検討



これまでの審議テーマに関する主な意見

① 第 5 期区民会議の成果である見守り事例の発信・活用によるこれからの取組につながるような、地域が活性化するような活動をしていきたい。

② ひとり暮らし高齢者の孤立化防止のため、高齢者が歩いて行ける範囲に、ひとり暮らし高齢者が会話できる場、交流の場づくりが必要で、何か仕組みなどを審議していきたい。

③ ある地区を選定して、1つのモデルケースとして提案することが考えられる。

④ 個人情報に配慮しつつ、配達してくれるお店の情報など、ひとり暮らし高齢者が活用できるような情報マップが作成できるといい。

⑤ いざという災害時に助けてくれる方がどこにいるのかも重要だと思う。そのような方を紹介するような情報もあるとよい。

⑥ 行政や各種団体が同様のものを作っているため、それと重ならないようなものを作っていく必要がある。より地域に密着した身近な視点が大切になる。

⑦ 何かワンアクションを起こしても、それをボタンタッチして続けていく担い手がおらず、結局民生委員さんだけに負担がかかるということではなかなか広がっていかない。その後、取組を広めていけるような仕組みの提案も一緒にやっていければいい。

【今後の検討事項】

●第 5 期の取組の普及・啓発

- 第 5 期に提案した取組を発展させていくために、どのような普及・啓発を行い、どのような取組をやっていくか。

●地域情報マップづくり

- どのような情報マップを作成するか。
- 情報マップをひとり暮らし高齢者の方に活用してもらうためにはどのような情報を掲載したらよいか。
- どの地区をモデルとして選定するか。
- マップ作成のための調査はどのように行うか。
- 1つの地区でモデル的に作成したあと、どのような展開で普及させていくか。

審議テーマ 2
『子育て支援の充実』

◎大師地区における「子ども育成支援団体同士の情報交換会」の継続的な開催・展開

◎家庭教育への取組の検討

◎子ども、子どもを持つ親などに向けた地域情報誌、地域情報マップの作成の検討



これまでの審議テーマに関する主な意見

① 第 4 期区民会議から取り組んでいる「子育て支援団体の情報交換会」の展開・継続に力を入れていく方が良くと思う。会の事務局を誰がどのように担うのかという重要な課題が残っている。

② 「子どものまちづくりと犯罪対策」に興味を持った。警察が出てくるまでいくと取り返しがつかないが、「家庭教育への取組」ということであれば取り上げられるのではないか。

③ 子どもを持つ親に、地域情報の発信をしていくことは大切である。以前、地域情報を掲載したマップを作成したら、とても喜ばれて活用してくれた。

④ 様々な団体が、それぞれの分野に特化した情報誌やマップを作成している。例えば、高齢者や子育て中の母親など、対象を絞ったものを作成すると喜ばれると思う。

⑤ 高齢者支援のためのマップと子育て支援のためのマップを作成するに当たっては、同じ地区を選定した方が良く思う。あまりこだわらずに、簡単で見やすいものを作るといいかもしれない。いずれは全地区で作成していくことが理想である。

【今後の検討事項】

●子ども育成支援団体同士の情報交換会

- 大師地区における「子ども育成支援団体同士の情報交換会」をどのように継続的な開催・展開にするか。

●地域情報マップづくり

- どのような情報マップを作成するか。
- 情報マップを子どもを持つ親などに活用してもらうためにはどのような情報を掲載したらよいか。
- どの地区をモデルとして選定するか。
- マップ作成のための調査はどのように行うか。
- 1つの地区でモデル的に作成したあと、どのような展開で普及させていくか。

●家庭教育への取組

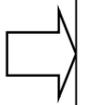
- 家庭教育の取組に向けてどのような内容を検討するか。

しんぎてーま
審議テーマ3
 がいこくじんしみる
『外国人市民も住みやすいまちづくり』

くやくしよ がいこくじんまどぐちそうだんじぎょう りようそくしん
 ◎区役所の外国人窓口相談事業の利用促進
 さく けんとう
策の検討

がいこくじん ちいき かつどう むす とりくみ
 ◎外国人と地域の活動を結び付ける取組

◎わかりやすいパンフレットの作成など
 こうほう かた けんとう
広報のやり方の検討



しんぎてーま かん おも いけん
これまでの審議テーマに関する主な意見

① 区役所外国人窓口相談事業の利用促進を取り上げたい。外国人市民の方も
 そうだん まどぐち し かた おお じゆよう きようきゆう むす
 相談したいのに、窓口があることを知らない方が多く、需要と供給が結び
 づいていない状況である。

② 外国人転入者には必ず知らせる広報の仕組みや、外国人市民の集まる
 きょうかい しきじがつきゆう こうほう しく ひつよう かん
 教会や識字学級などで広報する仕組みが必要だと感じる。

③ 区民会議の取組として、相談窓口の場所を作っていくことはハードルが高い
 くみんかいぎ とりくみ そうだんまどぐち ばしょ つく はーどる たか
 かもしれないが、現在ある窓口情報のチラシを作成して、それを多言語化し
 げんざい まどぐちじようほう ちらし さくせい たげんごか
 て配布していったらどうか。

④ 例えば、役所の対応にも限界があるかもしれないが、本当に困っているの
 たと やくしよ たいおう げんかい ほんとう こま
 であれば、相談窓口にいる通訳の方が一緒に付いていって、役所で相談するな
 そうだんまどぐち つうやく かた いっしょ つ やくしよ そうだん
 どの対応もできると思う。相談窓口があまり機能していない現状は、やはり
 たいおう おも そうだんまどぐち き のう げんじよう
 改善する必要がある。

⑤ 外国人市民の生の声を聞くということで、一度ヒアリングのような形で意見
 がいこくじんしみる なま こえ き いちどひありんぐ のうな かたち いけん
 交換をしたい。

⑥ 川崎区は川崎市内で最も外国人が多い区であるため、他の区の見本となるよう
 かわさきく かわさきしない もっと がいこくじん おお く ほか く みほん
 に、外国人に対する取組を推進していきたい。

こんご けんとうしごう
【今後の検討事項】

●**広報のやり方（パンフレットの作成）**

がいこくじんしみる そうだんまどぐち
 ・外国人市民のための相談窓口をわかりやすくまとめた
 ばんふれつと さくせい
 パンフレットをどのように作成するか。

がいこくじんしみる かた あつ ひありんぐ だんど にっていちようせい
 ・外国人市民の方を集めたヒアリングの段取り、日程調整など
 をどのように設定するか。

ひありんぐ もくてき ないよう めいかく
 ・ヒアリングの目的とその内容についてを明確にする。

がいこくじんしみる そうだんまどぐち りようそくしん む ぎようせい
 ・外国人市民相談窓口の利用促進に向けて、行政がやることと
 くみんかいぎ やくわりふたん くみんかいぎ
 区民会議ができることを役割分担し、区民会議でできることを
 めいかく
 明確にする。

だい かいぜんたいかい だ ぜんたいてき いけん
第2回全体会で出された全体的な意見

① 今回は、両部会の多くの分野で、情報誌やマップ作成をする方向性になっている。区民の視点から考えると、何を見れば自分の欲しい情報が手に入るのかが分かれば良いので、各分野でそれぞ
 こんかい りようぶかい おお ぶんや じようほうし まっ ぶさくせい ほうこうせい くみん してん かんが なに み じぶん ほ じようほう て はい かわかんや
 れを作るより、基本は同じものとして作成し、対象者によって枝分かれするようになっていると、区民にとって分かりやすいし、我々作る側の区民会議にとっても手間が省けると思う。

め もらん げんじよう くだいせいり くみんかいぎ とりくみ ほうこうせい ひつようせい
メモ欄（現状の課題整理、区民会議での取組の方向性、必要性など）